

同 志 社 大 学

2014 年度 個人研究費研究経過・成果報告書

2015 年 3 月 20 日提出

所 属	職 名	氏 名
社会学部	教 授	黒 木 保 博
研 究 題 目	21世紀グローバル社会における東アジア型福祉関連QOLのプロモーション基礎研究	
研 究 成 果 の 概 要	<p>科研費基盤研究（B）申請をしたが、採択には至らなかった。しかし、研究計画に基づいて研究に取り組み、以下の研究業績を発表した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1, 黒木保博「移住労働者とNGO活動からみるアジア共同体」萩野浩基編『高齢者社会の課題とアジア共同体』芦書房、pp.115-129, 2014 ※ タイ・チェンマイに本拠地を置き、移住労働者への支援をしているNGO活動とアジア圏ネットワークに注目し、移住労働者の生活QOLをいかに改善していくかの現状と課題について述べている。 2, 黒木保博「人権感覚を育む社会福祉系大学における教育課程の課題」『社会福祉研究』第120号、pp.29-36, 2014 ※ 福祉関連QOLとしての人権をいかに学生に教えていくのかについて、現状と改善点についてまとめている。 3, 尹靖水・朴志先・金貞淑・黒木保博・中嶋和夫「韓国における多文化家族の親の生活問題と児に対する不適切な育児行動の関連性」『評論・社会科学』107号、pp.1-19, 2014 ※ 韓国における多文化家族の親に焦点を当てて生活問題と育児問題についての実態調査報告について述べている。 4, 黒木保博「保健福祉学の国際的動向と実践 保健福祉学の国際的動向」日本保健福祉学会編『保健福祉学 -当事者主体のシステム科学の構築と実践-』北大路書房 pp.174-178, 2015 ※ 福祉関連QOLの国際的動向、これとの関連性からソーシャルワークの新グローバル定義について論じている。 5, 黒木保博「相談援助演習の学び方と方法」白澤政和・福富昌城・牧里每治・宮城孝編著『相談援助演習』ミネルヴァ書房、pp.1-19, 2015 ※ 福祉関連QOLからのサービス方法を身につけさせていく相談援助技術のあり方について述べている。 6, 高橋順一・黒木保博・中嶋和夫「社会福祉関連QOL測定尺度に関する開発研究」『評論・社会科学』112号、1-13、2015 ※ 福祉関連QOL測定尺度の開発に関する研究成果をまとめた。 	